

参考様式 1

認定エリアマネジメント活動計画 記載事項確認票

( 名称：広島駅まちエリアマネジメント活動計画 )

活動計画の内容		変更の有無	内容
項目	ページ		
<b>1 エリアマネジメントの名称及び対象地域</b>	P. 2		
(1) 活動の名称	〃	無	
(2) 活動の範囲	〃	無	
<b>2 エリアマネジメントの目的及び目標</b>	P. 5		
(1) キャッチフレーズ	〃	無	
(2) まちの目標像	P. 6	無	
(3) まちの目標を実現する4つの戦略	P. 7	無	
<b>3 エリアマネジメント団体の組織体制</b>	P. 10		
(1) 組織の名称	〃	無	
(2) 組織設立の経緯	〃	—	※認定前の内容のため対象外
(3) 組織概要	P. 11	有	別添1「会員名簿」のとおり
(4) 活動実績	P. 12	—	※認定前の内容のため対象外
(5) 財務状況	P. 14	—	※認定前の内容のため対象外
<b>4 エリアマネジメントの取組内容</b>	P. 15		
2019年度取組内容	〃	有	別添2取組内容のとおり
<b>5 エリアマネジメントの収支計画</b>	P. 16		
2019年度収支（当年度収支計画）	〃	有	別添3収支のとおり
<b>6 エリアマネジメントの推進において必要と考える公共施設等の使用等に係る制限等の緩和</b>	P. 17		
(1) 広島市に求める支援事項	〃	無	
(2) 具体的な支援内容	〃	無	
(3) 支援により得られる効果	P. 18	無	
(4) 遵守事項	P. 19	無	
(5) エリアマネジメント広告事業の概要	P. 20	無	

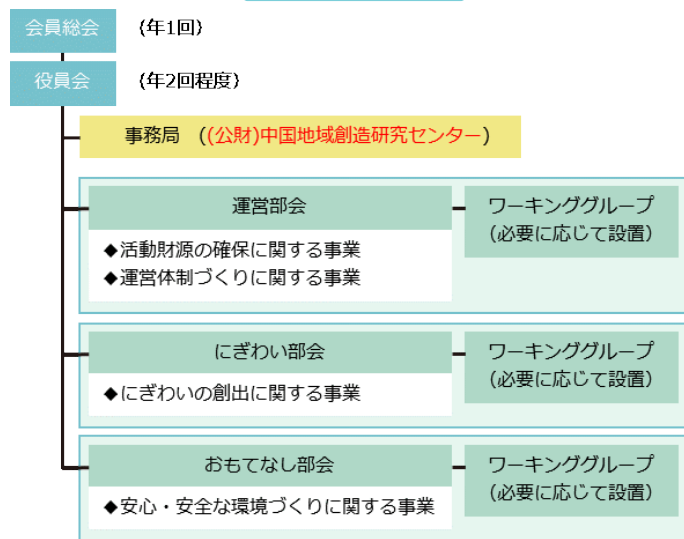
※ 項目は、認定エリアマネジメントの項目に合わせて記載  
網掛け部分は、別途報告を義務付けているもの。

## 組織概要

財源確保や組織運営に関する事業を検討・実施する「運営部会」、イベント等のにぎわいづくりに関する事業を検討・実施する「にぎわい部会」、地区の案内や防災活動等の安心・安全な環境づくりに関する事業を検討・実施する「おもてなし部会」を設置（予定）。

2022年4月末時点の会員数は36会員です。

### 組織体制



### 会員名簿

区分	事業者名	区分	事業者名	
正会員	アイケイケイ株式会社	正会員	広島銀行広島東支店	
	アイスタイル株式会社		社会福祉法人広島市社会福祉協議会	
	株式会社アイディーオー		広島テレビ放送株式会社	
	株式会社イズミ		広島電鉄株式会社	
	株式会社エキシティ広島		株式会社広島東洋カーブ	
	株式会社エディオ		株式会社福屋広島駅前店	
	エネコム		株式会社ホテルグランヴィア広島	
	カルビー株式会社 CabeeFutureLabo		三井不動産株式会社	
	コストコ広島倉庫店		株式会社もみじ銀行	
	サントリー酒類株式会社中国四国支社		リ・ジューム合同会社	
	シェラトングランドホテル広島		ルネサンス広島ボールパークタウン	
	大和ハウスリアルティマネジメント株式会社		賛助会員	株式会社ザイマックス九州
	中国S C開発株式会社			大和リース株式会社広島支店
	中国ジェイアールバス株式会社		特別会員	公益社団法人中国地域創造研究センター
	西日本旅客鉄道株式会社広島支社			広島県 (地域政策局都市環境づくり推進課)
	日本郵政不動産株式会社			広島市 (都市整備局、南区)
株式会社ビックカメラ	松原町内会			
広島駅南口開発株式会社	UR都市機構西日本支社中国まちづくり支援事務所			

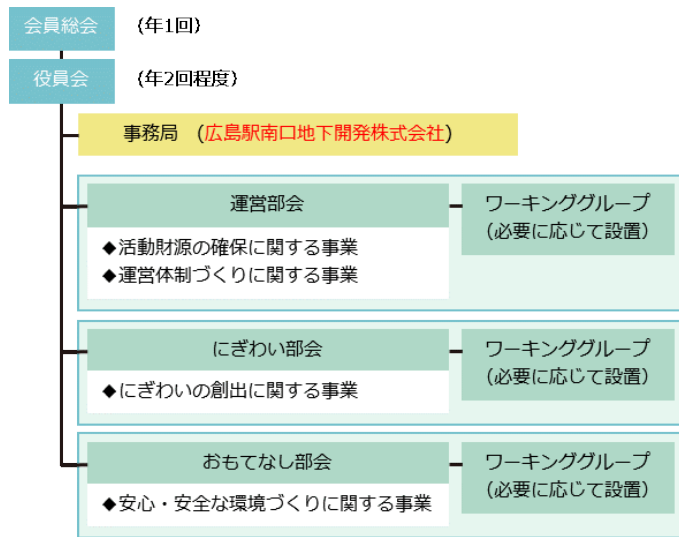
※活動範囲内の町内会等については、協議会の活動について情報提供を行っており、理解を得られている。  
 ※「正会員」は地区内の土地・建物の所有者・管理者等、「賛助会員」はそれ以外で活動を支援及び協力するもの、「特別会員」は活動を公的や専門的な立場から支援するもの

## 組織概要

財源確保や組織運営に関する事業を検討・実施する「運営部会」、イベント等のにぎわいづくりに関する事業を検討・実施する「にぎわい部会」、地区の案内や防災活動等の安心・安全な環境づくりに関する事業を検討・実施する「おもてなし部会」を設置。

2023年4月末時点の会員数は38会員です。

### 組織体制



### 会員名簿

区分	事業者名	区分	事業者名
正会員	アイスタイル株式会社	準会員	株式会社イズミ
	株式会社アイディーオー		株式会社ザイマックス九州 広島支店
	株式会社エネルギー・コミュニケーションズ		大和リース株式会社 広島支店
	サントリー株式会社		株式会社ビッグカメラ
	シェラトングランドホテル広島		ルネサンス広島ボールパークタウン
	中国S C開発株式会社	協力会員	アイケイ株式会社
	中国ジェイアールバス株式会社		株式会社エイジェック
	西日本旅客鉄道株式会社広島支社		株式会社エキシティ
	日本郵政不動産株式会社		株式会社エディオン
	広島駅南口開発株式会社		カルビー株式会社 CabeeFutureLabo
	広島銀行広島東支店		コストコ広島倉庫店
	社会福祉法人広島市社会福祉協議会		J Pビルマネジメント株式会社
	広島テレビ放送株式会社		大和ハウスリアルティマネジメント株式会社
	広島電鉄株式会社		三井不動産株式会社
	株式会社広島東洋カーブ		特別会員
	株式会社福屋広島駅前店	広島県 (地域政策局都市圏魅力づくり推進課)	
	株式会社ホテルグランヴィア広島	広島市 (都市整備局、南区)	
株式会社もみじ銀行	松原町内会		
リ・ジュール合同会社		U都市機構西日本支社中国まちづくり支援研究所	

※活動範囲内の町内会等については、協議会の活動について情報提供を行っており、理解を得られている。  
 ※「正会員」は年会費(10万円)の納付、運営協力金(1口:5万円、2口以上)の納付、「準会員」は運営協力金(1口:5万円)の納付、「協力会員」は会費納付はないが、活動に協力表明するもの、「特別会員」は活動を公的や専門的な立場から支援するもの



# エリアマネジメントの取組内容

変更後

2022年度の主な取組内容は以下のとおりです。

## 2022年度取組内容

     「にぎわいづくり」に関する活動

     「環境維持」に関する活動

     「情報発信」に関する活動

区分	取組名	取組概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
にぎわい部会	広島駅周辺エリアイベントの実施	協議会イベントと会員事業者等による取組を組み合わせた「エリアイベント」の開催			街角フェスティバル	→	エキマチウォーク	→	EKIMACHIイルミ	→				
	水辺空間の賑わいづくり	川の駅・水辺広場（仮称）の貸出、PR、主催事業の実施など	● 主催事業	●	● ● ● ●	●				●	●			●
おもてなし部会	広島駅を訪れる人への案内機能の強化	Hello! Hiroshima Projectとの連携、案内機能強化の検討	→ 連携事業の検討、事業協賛の実施											
	公共空間等の環境づくり	広島駅南口周辺やマツダスタジアム周辺の清掃活動の実施、水辺空間の環境整備	●	●	●	●	○ 雨天中止	●	●	●	●	●	●	●
	帰宅困難者一時滞在施設運用の仕組みづくり	広島市と連携した運用手順書の作成、情報連絡体制の検討	→ 都市再生安全確保ガイドライン作成への参画（一時滞在施設事業者）											
運営部会	持続的な活動を可能にする活動財源の確保	南口地下広場での広告事業等、収益事業の実施や新たな媒体開発	→ 事業実施、媒体開発											
	中長期的な組織体制の検討	中長期的な組織体制の検討	→ 検討・協議											
	他団体との連携	他の団体との連携・交流、勉強会・先進地視察等の実施		● 勉強会				● 全国エリマネ総会		● エキキタとの意見交換会			● 都心会議エリマネミーティング	● 視察
	エリマネ活動のPR	ホームページのコンテンツ充実、SNSによる情報発信	→ 随時更新											
	エリア内事業者の交流・連携	情報交流会等の実施、エリア内事業者のプロモーション等	→ 大人のエキマチ再発見											

# エリアマネジメントの収支計画

変更前

2022年度の収支計画は以下のとおりです。年会費制へ完全移行するとともに、広告事業収入による財源規模の維持を見込んでいます。引き続き、収入の増加による組織としての自立を目指します。

## 2022年度収支（当年度収支計画）

収入の部				(円)
区分	費目	予算額	摘要	
会員負担金	年会費／協力金収入	2,000,000	会員からの年会費／任意協力金	
その他	事業収入	2,500,000	広告事業収入	
	委託料収入	2,379,600	R3年度水辺の賑わい創出業務、駅周辺3d都市モデルユースケース検討	
前年度繰越金		1,456,496		
収入合計		8,336,096		
支出の部				
区分	費目	予算額	摘要	
事務局運営費	事務局運営委託料	2,327,278	R3年度分（4～5月）、R4年度分	
個別活動費	にぎわい関連事業	1,010,000	エリアイベント開催等	
	安全・安心関連事業	1,000,000	既存の案内活動への協力、水辺空間環境整備等	
	運営体制づくり関連事業	930,000	他団体連携、視察・勉強会、情報発信、エリア内事業者の支援等	
	水辺空間のにぎわい創出	2,456,000	R3年度実施委託費、R4年度事務費等	
予備費		612,818		
支出合計		8,336,096		

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響等を考慮し、適宜見直しを行う。

# エリアマネジメントの収支計画

変更後

2022年度の収支計画は以下のとおりです。年会費制へ完全移行するとともに、広告事業収入による財源規模の維持を見込んでいます。引き続き、収入の増加による組織としての自立を目指します。

## 2022年度収支（当年度収支計画）

収入の部				(円)
区分	費目	決算額	摘要	
事業協賛金	事業協賛金収入	650,000	イルミネーション等協賛金	
会員負担金	年会費／協力金収入	2,200,000	会員からの年会費／任意協力金	
その他	事業収入	566,726	広告事業収入	
	受託料収入	8,793,757	水辺空間のにぎわい創出業務ほか	
	雑収入	544,115	利息、使用料収入、委託事業保証金返還	
前年度繰越金		1,456,496		
収入合計		14,211,094		
支出の部				
区分	費目	決算額	摘要	
事務局運営費	事務局運営費	1,647,938	事務局運営業務委託費	
	維持管理費	245,908	川の駅電気料金、通信運搬費	
個別活動費	にぎわい関連事業	2,581,930	イベント開催	
	安全・安心関連事業	100,550	既存の案内活動への協力	
	体制づくり関連事業	273,080	エリア内事業者の支援、視察費等	
	公的空間活用関連事業	7,135,104	水辺空間のにぎわい創出業務等	
予備費		1,164,106	法人税、受託事業契約保証金等	
次年度繰越金		1,062,478		
支出合計		14,211,094		

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響等を考慮し、適宜見直しを行う。